

2022年 プログラム近況報告

バングラデシュ ビロル地域開発プログラム

地域を代表し、皆さまに感謝いたします



チャイルドや地域の子どもたち、その家族の生活をより良くするため、温かいご支援をいただきありがとうございます。彼らに明るい未来への希望を与えてくださることに感謝します。

Acasta

スジット・コスタ
ビロル 地域開発プログラムマネージャー

20

地域の20の幼稚園が、地域の基準を満たす運営をしています。多くの子どもたちが、より良い就学前教育に参加できています。

100%

子どもの保護についての研修を受けた地域住民の100%が、子どもの虐待や育児放棄についてどう対応したら良いかを知っており、サポートが必要な子どもをいち早く特定するのに役立っています。

バングラデシュ：日本 出典：国連開発計画（UNDP）2020年

5歳未満児死亡数
(出生1,000人あたり)



30.2

2.5

平均就学年数



6.2



12.8

1人当たりの国民総所得
(GNI)



\$4,976



\$42,932



「ぼくは恥ずかしがり屋で、他の子とお話できませんでした。何かを勉強するのも嫌いでした。でも、幼稚園に来て、お友達と仲良くできるようになりました。ぼくは幼稚園が好きです。今は字を読んだり書いたりできるように、頑張っています」

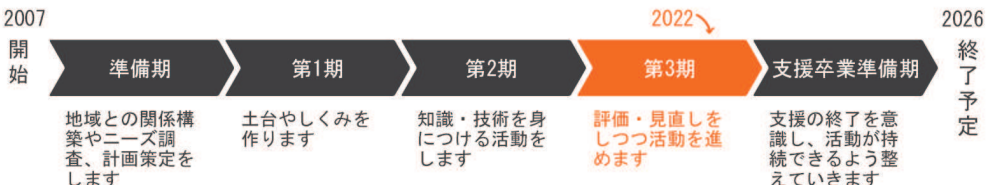
ミムくん、5歳（中央）

1, 194

子どもを持つ保護者1,194人が生計向上プログラムに参加し、家計を安定させ収入を向上させる方法を学びました。子どもたちの日々のニーズを満たしていきえるようになっていきます。

100

極度の貧困を抱える家庭向けプログラムに参加した100世帯が家計管理について学びました。家計の予算を立て、貯蓄し、子どもたちの日々のニーズを満たせるように取り組んでいます。



支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、変更される場合があります。

「家族を養うことができるようになりました！」



「夫は日雇い労働者で、わずかな収入しかありませんでした」と、4児の母であるゴルサナラさん（左）は話します。「子どもたちに服や学費を用意することもできず、毎日3食の食事を与えることもままありませんでした」

皆さまの温かいご支援によって、ゴルサナラさん一家のような最も弱い立場にある家族の収入は向上し、生活も改善しています。「私は家庭菜園のやり方や家畜の飼育の研修を受けました。野菜の生産量を増やす方法を学び、雌牛を1頭もらって育てました」

「今ではさまざまな野菜を生産しています。家族が食べるのに十分ですし、市場で売ることもできます。牛3頭とヤギ3頭を飼い、子どもたちには教育を受けさせることができているようです。お金も貯めることができました」

ご支援により、チャイルドと家族の生活に 大きな変化をもたらされています

バングラデシュ ビロル地域開発プログラム (BGD-186137)

2021年度 (2020年10月1日～2021年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	68,464,305
前期からの繰越額	489,625
プログラム支援額合計	68,953,930

プログラム支出額	
生計向上プロジェクト	27,355,863
教育・子どもの保護プロジェクト	20,886,810
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	19,784,444
プログラム支出額合計	68,027,117
次期繰越額	926,813

活動内容

⑤ 生計向上プロジェクト

- ・ 収入向上を目的として農業や畜産などの研修
- ・ 貯蓄グループの設立・運営
- ・ 最貧困層を対象とした生計向上トレーニング

⑧ 教育・子どもの保護プロジェクト

- ・ 就学前教育の実施
- ・ 子どもが家庭や地域で安心して学習するための環境整備
- ・ 子どもが安全に過ごせる家庭・地域づくりに向けた啓発活動
- ・ 子どもの権利・子どもに対する暴力撤廃に向けた啓発活動

⑨ スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- ・ 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・ チャイルドの定期的なモニタリング
- ・ 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動

📞 お問い合わせ先
 特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
 TEL : 03-5334-5351

📧 Eメール : dservice@worldvision.or.jp
 ホームページ : www.worldvision.jp

プログラム番号 : BGD-186137